



常一が「戦争に使われた道具」から
運命に導かれるように生み出した「^{あした}未来の瞳」は
世の中に希望の光を放ちはじめた――

メニコンスーパーコンサート 2013

歌劇 **あしたの瞳**

～もうひとつの未来

2013年9月20日(金)

17:30開場 18:30開演

【劇場】

東京芸術劇場コンサートホール

【チケット料金】 ※未就学のお子様のお入場はご遠慮ください。

S席 5,000円 A席 3,000円 B席 2,000円 C席 1,000円

■ チケットの販売、公演に関するお問い合わせ

「あしたの瞳」制作実行委員会事務局 0120-103-758 (月～土 9:00～18:00)

■ チケット販売窓口 「あしたの瞳」チケットセンター・東京芸術劇場ボックスオフィス
チケットぴあ・e+(イープラス)・新日本フィル・チケットボックス・楽天チケット

東日本大震災で被災した子どもたちに夢と希望をお届けすることを目的に、本事業の収益の一部を、特に被害が大きかった岩手県・宮城県・福島県の沿岸部の3つのサッカー場のグラウンドの復旧・維持管理に必要な「芝生の種」としてお届け致します。

※グラウンドの選定にあたっては、公益財団法人日本サッカー協会のご協力を頂きます。

【作曲・指揮】 宮川彬良

【脚本】 響敏也 【演出】 佐久間広一郎

【管弦楽】 新日本フィルハーモニー交響楽団

【主催】 「あしたの瞳」制作実行委員会

【特別協賛】  Menicon

「みる」とはなにか? 「みえる」とはなにか?

田宮常一はふと、誰かに呼ばれたような錯覚を感じる。

「待てよ…なあ、常一よ。」

目には見えないが確かに自分を呼ぶ声がある。

半信半疑の常一に向かって、声の主は言う。

「おれはお前の目玉の記憶。お前は、お前の見てきたものから真実を学んだのか…」

常一は、戦争を見た「目」で戦争に使われた道具を未来の「瞳」に変えた男。

未来の「瞳」を生み出した常一だからこそ見なければいけないものがあると、その声は言う。

「みる」とはなにか? 「みえる」とはなにか?

田宮常一の、未来へつながる過去への旅が、いま始まる—

メニコンスーパーコンサート 2013

歌劇 あしたの瞳

～もうひとつの未来

2013年9月20日(金) 17:30開場 18:30開演

[チケット料金] S席 5,000円 A席 3,000円 B席 2,000円 C席 1,000円

※未就学のお子様の入場はご遠慮ください。

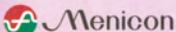
歌劇「あしたの瞳」は、現・株式会社メニコン会長、創業者である田中恭一の半生をモチーフに、宮川彬良・初の書き下ろしオペラとして、過去と未来、古いものと新しいものを繋ぎ融和して生み出す新機軸の挑戦に満ちた未来系オペラです。田中恭一の「ものづくり」の精神を受け継いだ宮川の音楽が、ときに抒情豊かに、ときに高らかな躍動とともに、あしたを創る「心のものづくり」を奏でます。

田中恭一は、戦後の動乱のなか勤め先の名古屋市の眼鏡店で、目の上に直接のせて物を見ることができる「コンタクトレンズ」を持っているというアメリカの将校婦人と出会います。実物を見たてたまらない彼でしたが、見ることは叶わず「それならば自分でつくってやろう!」と決意。運命に導かれるように、以来、取りつかれたかのごとくコンタクトレンズづくりに熱中します。それはまさに、何かが、誰かが、恭一をして、新しい扉(視界)を開く「あしたの瞳」=コンタクトレンズを創らせているかのようでした。

戦争を見た目で、戦争に使われた道具で生み出された未来の瞳「コンタクトレンズ」と、それを生み出した男の宿世を紐解きながら、新たなものを生み出す瞬間の神憑りの力を表現し、同時に、「みることはなにか?」という問いかけを通して、人間の心の根源へ迫り、人生を豊かに生きることへのエッセンスをお届けします。

[脚本] 響敏也 [演出] 佐久間広一郎

[管弦楽] 新日本フィルハーモニー交響楽団

[主催] 「あしたの瞳」制作実行委員会 [特別協賛] 

[キャスト]



[作曲・指揮] 宮川彬良

みやがわあきら 作曲家・舞台音楽家。
東京芸術大学在学中より劇団四季、東京アイズニールランドなどのショー音楽を担当。その後、数多くのミュージカルなどを手掛け、舞台音楽家としての地位を確立。代表作に「ONE MAN'S DREAM」、「マッケンサンバ」、「毒丸」、「ザ・ヒットパレード」など。日本全国で演奏活動も行っており、テレビ出演も多い。2012年公開の「宇宙戦艦ヤマト2199」では、父・宮川泰氏の後を受け継ぎ、劇中音楽を担当。



安富泰一郎



塚本伸彦



松波千津子



楠永陽子



安田旺司 ほか



[劇場] 東京芸術劇場 コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
TEL: 03-5391-2111

■アクセス

JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。
池袋駅地下通路2b出口で直結しています。

チケットの販売、公演に関するお問い合わせ

「あしたの瞳」制作実行委員会事務局 0120-103-758 (月～土 9:00～18:00)

チケット販売窓口

- 「あしたの瞳」チケットセンター 052-957-3681 (月～金 10:00～17:00)
- 東京芸術劇場ボックスオフィス 10:00～19:00 (休館日を除く)
・お電話でのお申込み 0570-010-296 (ナビダイヤル)
・インターネットでのお申込み ※貴劇メンバーズへの登録(無料)が必要となります。
PC <http://www.geigeki.jp/t/> 携帯 <http://www.geigeki.jp/i/t/>
- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 200-719)、<http://pia.jp/t>
- e+(イープラス) PC/携帯 <http://eplus.jp>
- 新日本フィル・チケットボックス
03-5610-3815 (平日10:00～18:00 土10:00～15:00)
- 楽天チケット <http://ticket.rakuten.co.jp/>